

別紙 1

基本協定書調印式（6月21日）出席者名簿

機関・団体名	役職名	氏名
兵庫医科大学	理事長	新家 莊平
	陪席 副理事長 学長 病院長 副院長 総務部長 事務部長	太城 力良 野口 光一 片山 覚 山田 明美 内藤 泰 甲斐 義啓
篠山市	市長	酒井 隆明
	陪席 副市長 県議会議員 市議会議員長 医師会長	平野 斉 小西 隆紀 森本 富夫 芦田 定
兵庫県	知事	井戸 敏三
	陪席 丹波県民局長 健康福祉部健康局長 健康福祉部参事兼健康局医務課長 丹波健康福祉事務所長	福本 豊 松原 昭雄 味木 和喜子 逢坂 悟郎

<事務局>

機関・団体名	役職名	氏名
兵庫医科大学	事務部次長 事務部課長	小寺 斉人 平山 雄太
篠山市	保健福祉部長 福祉総務課長	倉 剛史 中野 朗
兵庫県	医務課医療人材確保班長 医務課医療人材確保班主査	植田 勝明 左近戸 暁子

前回の基本協定からの主な変更点

1 協定名称 (タイトル)

基本協定での名称を、現病院名の「ささやま医療センター」に変更

兵庫医科大学篠山病院の運営と整備に関する基本協定書



兵庫医科大学ささやま医療センターの運営等に関する基本協定書

2 中核病院としての位置付け (2条)

中核病院として引き続き位置付けし、医療のみでなく、医療・福祉、地域包括ケア、教育・研究を加える。

・・・篠山市の保健医療の中心となり、地域医療の中核を担う病院として運営・整備し、地域全体の医療提供体制の向上に寄与



・・・篠山市における地域医療の中核を担う病院として貢献している。今後も、地域全体の医療・福祉の充実に寄与し、地域包括ケアシステムの構築並びに教育・研究を推進

3 運営方針 (3条)

医療機能、救急医療に加え、地域包括ケア・医療と介護の連携と研究、医療人(総合医療)の育成、市民の健康づくりや介護予防などを加える。

- (主要な変更点を抜粋)
- (2) 篠山市の地域包括ケアの充実に向け、地域医療並びに在宅医療など、包括的な医療と介護の連携に取り組む。
 - (4) 西宮及び神戸キャンパスと連携し、質の高い総合診療医などの医療人の育成を図ると共に、地域医療・福祉に貢献する研究を推進
 - (6) 子供から高齢者まで、市民が、健康で住み慣れた地域で生活できるよう、地域医療モデル実現に向けた活動及び研究、市民に対する健康や介護予防などにかかる事業を実施。
 - (7) 稼働病床数は150床以上(前協定では、160床以上)
 - (8) 甲、乙協力して、これを支える安定した経営基盤の確立を目指す。

4 運営に係る経費負担(第5条)

運営費補助金を3,600万円増額、また、累積赤字解消までは、運営補助金を満額交付(単年収支が黒字でも)

○運営費の補助金
年額最大9,000万円を交付

○救急医療体制整備
9,000万円を交付(3病院)

○補助金総額は、篠山病院の収支不足額を限度



○運営費の補助金
年額1億2,600万円を交付

○救急医療体制整備
9,000万円を交付(3病院)

○累積赤字が解消するまでは、運営費の補助金を交付する。

「別紙 2-B」に続く→

別紙 2-B

5 病院機能、診療科目（第7条）

現在の協定と同様に、「産科、婦人科、小児科も含めた診療科目の存続と充実」を明記し、1次・2次救急、急性期医療・回復期医療・在宅医療の確保と維持を追記する。

(主要な協定文を抜粋)

○ささやま医療センターは、1次、2次救急医療、急性期医療、回復期医療及び在宅医療機能を確保・維持、甲はこれらの機能の充実にあたり、協力する。

○ささやま医療センターにおいて、内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、産科、婦人科、小児科、放射線科及び麻酔科の存続と充実に努める

6 協定の期間

平成30年7月14日から7年間（2018年7月～2025年7月）

(参考) 今後の予定

◆2018年6月21日

基本協定書の調印式

◆2018年7月5日

兵庫医科大学ささやま医療センター主催、篠山市共催で、篠山市における地域包括ケアシステムの早期実現に向けたイベント「篠山ヘルスケアフォーラム」を初開催

(※別途、学校法人兵庫医科大学より6月8日にプレスリリース予定)

◆2018年9月

篠山市議会に対し、予算及び条例改正案を提案・承認

(※篠山市議会に対しては、2017年12月5日に現協定案に基づき説明を実施)

学校法人および病院概要

名称 : **学校法人兵庫医科大学**
 本部所在地 : 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
 開設日 : 1972年4月
 理事長 : 新家 莊平
 組織 : 西宮キャンパス (兵庫県西宮市武庫川町1番1号)
 兵庫医科大学 医学部 医学科
 大学院 医学研究科
 兵庫医科大学病院

篠山キャンパス

兵庫医科大学 ささやま医療センター (兵庫県篠山市黒岡5番地)

ささやま老人保健施設 (兵庫県篠山市黒岡36番地)
 ささやま居宅サービスセンター

神戸キャンパス (兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6)

兵庫医療大学 薬学部 医療薬学科
 看護学部 看護学科
 リハビリテーション学部 理学療法学科 作業療法学科
 大学院 薬学研究科
 大学院 看護学研究科
 大学院 医療科学研究科

名称 : **兵庫医科大学 ささやま医療センター**

所在地 : 〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡5

開設日 : 1997年10月1日

設置者 : 学校法人 兵庫医科大学

病院長 : 片山 覚

敷地面積 : 13,479.15平方メートル

延床面積 : 13,272.23平方メートル

診療科目 : 呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌・代謝内科、神経内科、内視鏡内科、
 肝胆膵内科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、
 リハビリテーション科、放射線科、内視鏡外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、麻酔科

病床数 : 180床 (一般病床 : 92床/地域包括ケア病床 : 44床/回復期リハビリテーション病棟 : 44床)

患者数 : 外来患者数 305.0人 (1日平均)、入院患者数 157.3人 (1日平均)
 (平成29年4月1日~平成30年03月31日)

休診日 : 土曜、日曜、祝日、年末年始 (12月29日~1月3日)





- 1997年10月 国立篠山病院から経営委譲を受け、兵庫医科大学 篠山病院を開設
- 1999年6月 兵庫医科大学 リハビリテーションセンター 開設
- 1999年9月 兵庫医科大学 ささやま老人保健施設 開設
- 2008年7月 篠山市と10年間の基本協定を締結
- 2010年6月 兵庫医科大学 ささやま医療センター 移転開院
- 2011年2月 兵庫医科大学 ささやま居宅支援事業所 開設
- 2013年12月 日本医療機能評価機構 病院機能評価受審
- 2015年7月 地域包括ケア病床16床設置
- 2015年8月 回復期リハビリテーション病棟設置
- 2016年1月 兵庫医科大学 ささやま居宅サービスセンター 開設
- 2017年10月 **開院20周年**
- 2018年7月 新たに篠山市と7年間の基本協定を締結